

とよしん

海外貿易投資ニュース

メキシコの投資環境 ～世界の自動車メーカー、サプライヤーが相次ぎ投資を検討

今回は、7月に名古屋で開催されたメキシコ投資セミナー(メキシコ大使館商務部主催)の内容の一部をご紹介します。メキシコでは、コスト競争力・広大なFTAネットワーク・南北米市場へのアクセス等の優位性を背景に、各国からの自動車関連投資が相次いでいます。

(1) メキシコへ投資する理由

◆メキシコへの直接投資(2011年)概要

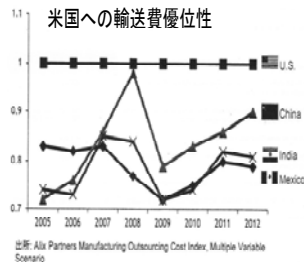
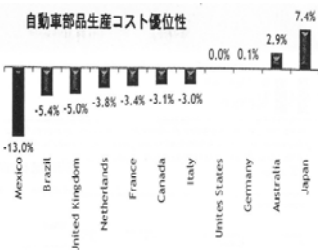
- 一般指標
- ・2011年メキシコは194億3,980万ドルのFDI(外国直接投資)を獲得
 - ・2010年の177億2,590万ドルから9.7%も増加
 - ・国連によるプロジェクト総額179億ドルを超過
 - ・専門家による予測は184億400万ドルであったがこの数値を超過
 - ・FDIの4半期フローは40億930万ドルに達した
 - ・2007~11年のFDIは1,138億830万ドルを記録

投資形式別割合	国別投資割合	セクター別投資割合
・新規投資： 41.4%	・アメリカ合衆国 55%	・製造業 44.1%
・利潤再投資： 39.3%	・スペイン 15%	・保険・金融 18%
・企業間提携： 19.3%	・オランダ 6.7%	・貿易 9.5%
	・スイス 6.3%	・建設 6.4%
	・カナダ 3.4%	・通信 5.7%
	・その他 13.6%	・鉱業 4.3%
	(日本は3%以下)	・その他 12%

◆製造コスト優位性の魅力

- ・KPMG“国別事業コスト調査2011年”によると、メキシコは米国および他9カ国での総コストと比べ自動車部品製造に13%のコスト優位性がある。

- ・2012年アリックスパートナー予想によると、メキシコは米国への輸送費において世界で最もコスト競争力がある(中国より11%、インドより3%)



◆事業展開に係る各項目の国別比較

	メキシコ	ブラジル	中国	ベトナム	マレーシア	インドネシア	タイ
事業展開容易度(順位)	53	126	91	98	18	129	17
事業開始容易度(順位)	75	120	151	103	50	155	78
手続き(数)	6	13	14	9	4	8	5
所要期間(日数)	9	119	38	44	6	45	29
一人当たり所得に占めるコスト割合(%)	11.2	5.4	3.5	10.6	16.4	17.9	6.2
一人当たり所得に占める最低資本金割合(%)	8.4	0.0	100.4	0.0	0.0	46.6	0.0
建設許可取得(順位)	43	127	179	67	113	71	14
手続き(数)	10	17	33	10	22	13	8
所要期間(日数)	81	469	311	200	260	158	157
一人当たり所得に占めるコスト(%)	333.1	40.2	444.1	109.0	7.1	105.3	9.5
税納付関係(順位)	109	150	122	151	41	131	100
支払い回数(数/年)	6	9	7	32	13	51	23
所要期間(時間/年)	347	2,600	398	941	133	266	264
利益にかかる総税率(%)	52.7	67.1	63.5	40.1	34.0	34.5	37.5
国際貿易(順位)	59	121	60	68	29	39	17
輸出関係書類(数)	5	7	8	6	6	4	5
輸出所要期間(日数)	12	13	21	22	17	17	14
輸出コスト(US\$/コンテナ)	1,450	2,215	500	580	450	644	625
輸入関係書類(数)	4	8	5	8	7	7	5
輸入所要期間(日数)	12	17	24	21	14	27	13
輸入コスト(US\$/コンテナ)	1,780	2,275	545	670	435	660	750
一人当たり国民総所得(US\$)	9,330	9,390	4,260	1,100	7,900	2,580	4,210
人口(100万人)	108.5	194.9	1,338.3	88.4	27.9	232.5	68.1

出所：Doing Business Report 2012(世界銀行IFC作成)

◆製造業における労働コスト

- 高収益を提供するメキシコへの直接投資は、米国での激しい低価格競争に対する解決策
- 中国での製造業労働コストが直近10年間に急速な上昇を記録
- 労働コストにおけるメキシコとの格差は一気に縮小(中国の労働コストとの差は2008年時点の45%から昨年15%に大幅縮小)

メキシコ最低賃金(日額、2012年)
※地域毎の経済状況により金額は異なる
(12.72メキシコペソ=1.00米ドルと換算した場合)

- Aゾーン：62.33ペソ(4.89米ドル)
(メキシコシティ等)
- Bゾーン：60.57ペソ(4.75米ドル)
(グアダハララ市、モンテレイ市等)
- Cゾーン：59.08ペソ(4.64米ドル)
(アグアスカリエンテス市、グアナファト市等)

出所：BOG/The Economist Intelligence Unit Projection

◆原油価格の高止まりと輸送コスト

- グローバル・インサイトによれば、原油価格は2011~2016年間に、高値を維持することが予測されている。同様に、輸送コストも高値維持が継続される。

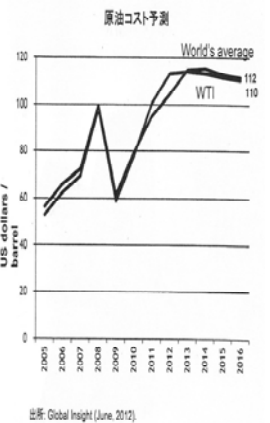
主要港から米国への海上輸送に要する日数

出発地	米国目的地	日数
国	港	
Mexico	Manzanillo	3.3
Mexico	Veracruz	5.4
Brazil	Recife	10.2
Japan	Yokohama	13.4
Korea	Incheon	15.6
China	Shanghai	15.9
Taiwan	Keelung	16.4
Philippines	Manila	18.1
Malaysia	Kuantan	21.0
Singapore	Singapore	21.3
Thailand	Bangkok	21.4

注) 米国ロス・アンジェルス港入港までの予定日数。

ただし、レシフェ港およびベラクルス港からは
ニューヨーク港入港までの予定日数。

出所：Sea Rates



出所：Global Insight (June 2012)

◆インフラの整備

- ・米国との間に54カ所の国境ポイントがある。
- ・約2,100万台のトラックが、the North American Super Corridor Coalition(MASCO)を通過する。この道路はカナダ、米国、メキシコに1,900億米ドルの経済効果をもたらす。

- 国際空港数：63
- 国際港湾数：61
- そのうち2港はポストパナマックス型船舶対応港湾
- 鉄道網：25,749.5km
- 舗装道路：132,931.8km



【メキシコ道路網】

(以上、出所：2012.7.26 ProMexico主催名古屋セミナー資料)

メキシコの投資環境 ～世界の自動車メーカー、サプライヤーが相次ぎ投資を検討（前項続き）

(2) 自動車産業とその重要性

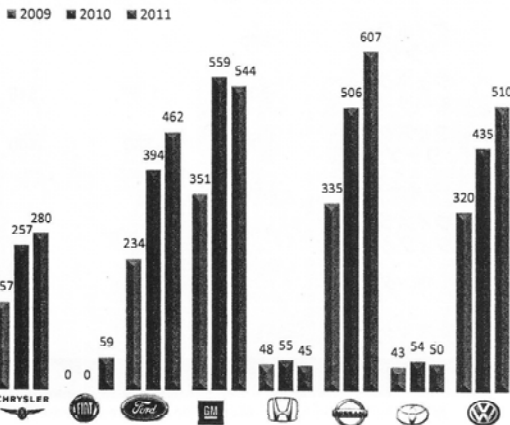
◆メキシコ自動車産業(2011年)

<ul style="list-style-type: none"> 世界第7位の自家用車輸出 (金額ベース) (214万台) 事業用車輸出 (95, 175台) 世界的事業用車生産 (136, 678台) 世界最大の車両生産 (269万台) 世界第8位の自動車生産 (255万台) 	<ul style="list-style-type: none"> メキシコの自動車産業は以下の割合を占める。海外直接投資 (FDI) の6% GDPの4% 製造GDPの20% メキシコ総輸出の23% 自動車産業における労働者数: 68, 895人 世界大手メーカー19社がメキシコの15州で事業を行っている。 日系工場は、メキシコ国内生産総量の約30%をカバーしている。
--	--

◆メキシコの自動車生産

- 2011年、生産台数250万台を達成、歴史的レコード更新。
- 2016年には、生産台数が390万台になると予測されている。
- 48の乗用車モデルがメキシコで生産されている。
- メキシコで事業を行うメーカー5社のうち3社は2011年に生産台数の歴史的レコードを更新。
- 同年、フィアットがメキシコで生産を開始。

企業毎生産台数 (2009-2011)
(thousands of units)

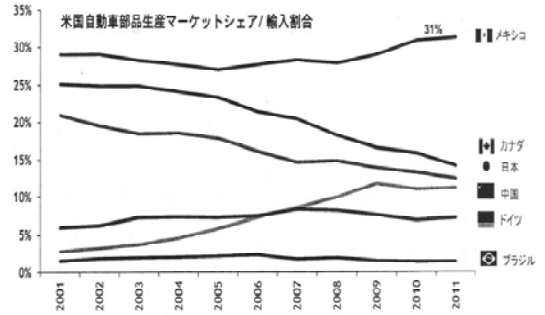


◆自動車部品生産指標(2011年)

<ul style="list-style-type: none"> 自動車部品生産高: 67, 989百万ドル 300以上のTier1サプライヤーがメキシコ17州にある。 1, 100以上のサプライヤーがいる。 輸出額: 45, 587百万ドル 輸入額: 32, 332百万ドル 	<ul style="list-style-type: none"> 世界の自動車部品メーカートップ100社のうち、84社がメキシコで事業を展開。 日本(31%)、USA(26%)、ドイツ(23%)が大多数を占める。 労働者数: 602, 816人
---	---

◆メキシコ自動車部品産業の事実

- 1990年: メキシコは米国への輸出第3位であった。
- 2011年: メキシコは米国への輸出第1位に。
- 2011年: 自動車部品産業はダイナミズムを取り戻し、6, 798, 900万ドルに。
- 2011年: 電機自動車部品は総生産の22%を占めた。自動車産業の生産構成で過去最高の割合。

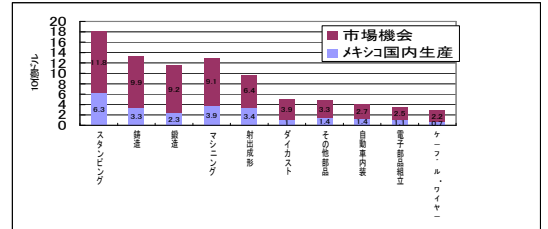


出所: U.S. Census Bureau

(3) 投資状況・チャンス

◆サプライチェーンの欠如から生まれるビジネスチャンス

- ProMexicoは加エプロセスにおいてビジネスチャンスがあると推定
- 現在、需要のあるプロセスの71%は輸入に依存→外資企業へのビジネスチャンス
- 最も需要がある加エプロセスはスタンプング、鍛造、鍛造、機械加工
- メキシコ自動車産業のサプライチェーンにおけるビジネスチャンスと総市場価格

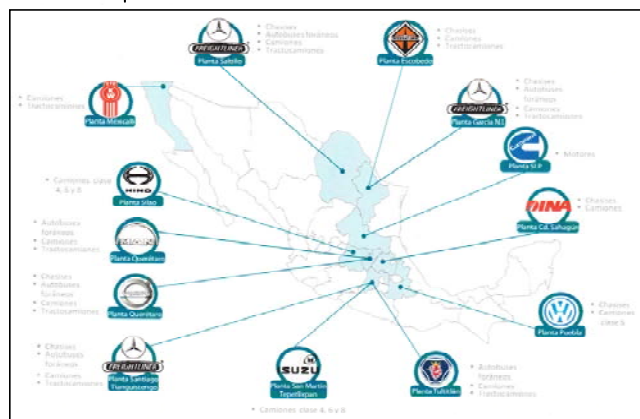


- メキシコ自動車産業では特殊加工業に高い需要がある
- メキシコ自動車サプライチェーンに存在しない、または非常に少ない加工メーカー

- 熱間・冷間鍛造部品
- 金属挿入を伴う高分子成形
- フロック加工
- 450トン超アルミダイカスト
- 高強度鋼
- ステンレス鋼
- 鋼鋳物
- ステンレス鋼鋳物
- スタンプング (高精度)
- スタンプング (深)
- プラスチック外周クロム処理
- 大容量焼結
- ボディ部品用金型
- 先進的金型
- プラスチック用金型製造
- ダイカスト用金型製造
- 放棄繊維部品
- ブロー成形
- センサー・電子部品組立/製造



【自動車メーカー分布図】



【トラックメーカー分布図】

(以上、出所: 2012.7.26 ProMexico主催名古屋セミナー資料)

7、8月は次のセミナー等をご案内させていただきました。

セミナー等名称	開催地	主催者
メキシコ自動車産業セミナー	名古屋	ジェトロ名古屋
ベトナム・クアンニン省投資セミナー	名古屋	ベトナム・クアンニン省、愛知県
韓国百貨店での観光物産展「あいち観光と食の博覧会」	韓国	愛知県、ほか
中国における日本食品の市場開拓の現状と今後の展望	名古屋	あいち産業振興機構
これからの中国市場への攻勢	名古屋	㈱シー・エイ・ジャパン
国際ビジネス・ナビゲーション相談会	名古屋	あいち産業振興機構
貿易投資相談会(個別相談)	名古屋	信金中央金庫
「地域力宣言2012in上海」常設店舗出品募集	上海	全国商工会連合会



国際業務部

〒471-8601
愛知県豊田市元城町1-48

電話 0565-36-1381
FAX 0565-36-1213

URL <http://www.toyoshin.co.jp>